

令和6年度 前橋市児童文化センター第2回運営委員会 議事録

○開催日時 令和7年2月6日（木） 15時00分～16時40分

○出席者（25名）

・運営委員（12名）

西菌委員 藤井委員 渡邊委員 大島委員 水野委員 荻原委員 橋爪委員 天宮委員
齋藤委員 小暮委員 岡田委員 小林委員

・教育委員会及び関係課（7名）

吉川教育長 金井指導担当次長 金子公園管理事務所長 木村教育施設課長
田村学校教育課長（茂木課長補佐兼指導係長代理出席） 佐藤生涯学習課長
安藤教育支援課長（司会）

・職員（6名）

金井館長 吉澤佐知子副参事 本川課長補佐 小林指導主事（記録） 井上主任
吉澤鮎子指導主事

○欠席者

・運営委員（2名）

新井委員 春山委員

○議事

（1） 報告及び協議

- ① 令和6年度事業中間報告について
- ② 令和7年度の事業運営（案）について

（2） 環境教室

（3） 意見交換

○内容

1 開会

2 あいさつ〔吉川教育長〕

皆様こんにちは。本日は大変お忙しいところ、また大変寒い中、お集まりいただきありがとうございます。令和6年度第2回前橋市児童文化センター運営委員会開催にあたりまして、一言挨拶をさせていただきます。

本市が小川新市長のもとでスタートを切ってからまもなく一年が経過をしようとしています。こども真ん中というメッセージをずっと発信をしていますけれども、今年度は前橋の未来を考えていくことを、こどもたちに関することを中心に、タウンミーティングを大規模なものから、そして小規模なものまで様々開催をいたしました。そして、これまで14回ほど開催をしており、その中で教育委員会全体へのご意見もたくさんありました。また、質問もいただきました。それらを受けて、小川市長の思いを込めた来年

度予算の編成作業も終盤に入ってきています。今少しずつ動き出している各事業がこれから本格化していくことになろうかと思えます。そのような中、児童文化センターにおいては、今年度もこの施設にしかない各種の事業を順調に進めることができいております。昨年12月末までに事業実施状況等の報告があるようですが、多様な指導あるいは幅広い年代を受け入れる取り組みは皆様既にご承知のことかと思えます。市内全小学校の4年生から6年生への授業支援のほか、市役所の中の各課との連携も徐々に広げておりまして、施設の利活用については大きな可能性を持っていることを改めて実感をしている次第です。新年度におきましても、授業支援を安定的に進めることを中心に、施設の管理全般を含めて子どもたちが多くを学び、また遊ぶ拠点施設としてますます充実が図れるものと考えております。

本日お手元に配布をいたしました資料の通り、2月9日には合唱団とジュニアオーケストラの定期演奏会を予定しております。先日私と金井指導担当次長でクラブの活動を視察させて頂きましたが、本当に生き生きと演奏をして、また歌っていた子どもたちの姿を間近で見ることができました。本当に澄んだ音色、そして歌声を聴いて私自身も力強いエネルギーをもらいました。当日は多分緊張もすると思いますが、大舞台を笑顔で、そして楽しんで過ごしてほしいと思っております。皆様にも足を運んで頂ければ幸いです。また、3月2日には演劇クラブの発表会もあります。音楽とは違う方法で自分を表現する、この演劇で頑張る子どもたちの姿もぜひ見ていただければと思います。また、皆様にもいろいろご意見をいただいておりますプラネタリウムですが、こちらの方も非常にきれいな画像になって、大人が見てももちろん子どもも非常に興味深く、楽しめる内容が連日行われております。こちらもお時間ありましたら、ご家族を誘っていただいで、ご覧頂ければと思います。

現在、群馬県では非認知能力の育成を掲げておりますけれども、私はここに来るたびに、ここは非認知の育成をしているふうに思います。やはり0から6歳、そして12歳までにどれだけいろんな体験をするかが、その後の人生の在り方を大きく変えると思っております。今後もこの施設は多様な学びの場としての必要性がますます高まるものと考えておりますので、各事業の実施のほか、施設管理運営などに対して、より一層のご理解と引き続きのご支援をいただければ幸いです。最後にお集まりくださいました皆様に重ねて感謝を申し上げ、挨拶といたします。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

〔安藤課長〕

ありがとうございました。それでは、議事に移らせて頂きます。進行につきましては、前橋市児童文化センター条例施行規則第12条において、運営委員会の会議については、会長が議長となるとされておりますので、西菌会長にこの後はお願いしたいと思います。それでは西菌会長、よろしくお願ひ致します。

〔西菌会長〕

それでは皆さん、改めましてこんにちは。ご指名ですので、私の方で議長を務めさせていただきます。議事の運営ご協力よろしくお願ひいたします。それでは早速ですが、

次第に従いまして、事務局から一括の説明をお願いいたします。

3 報告及び協議〔進行：西菌会長〕

(1) 報告及び協議

あいさつ〔金井館長〕

本日は大変お忙しいところ、第2回運営委員会にお越しくださいます。ありがとうございます。日頃から当館の事業に理解と協力をいただきまして感謝申し上げます。さて、令和6年度は新規の取り組みがいくつかありました。プラネタリウムは4K プロジェクタの導入によって高精細の画像を提供できるようになりまして、一般投影の来場者も増えました。また、初めてプラネタリウムを観覧する未就学児を対象としたプラネタリウムデビューも好評で、多くのご家族にご覧いただくことができました。科学教育の関係では、希望する小学校にメダカの受精卵を提供しました。こどもたちがメダカの心臓が動く様子に感動して、生命の尊さを実感させることができましたと、そんな感想が寄せられました。本日は議事後半で、小学校5年生の環境教室の中から絶滅危惧種をテーマとした授業をご覧いただきます。環境教室では4つのテーマから学校が1つ選んで学習しております。テーマは空気の汚れ、水の汚れ、絶滅危惧種、自然エネルギーの4つがありまして、どのテーマでも最後は地球温暖化を扱っていました。その中でNHKと国立環境研究所が公開した2050年の日本の天気というものがあり、これを引用している部分があります。ところが最近の気候変動によりまして、2023年にその2050年の予想を超えてしまいました。そういったこともありまして、令和7年度の授業からは内容を修正することとしました。改訂した内容をご覧いただき、感想やご意見を伺えればと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

それではこの後、令和6年度の事業報告と7年度の予定について本川補佐、吉澤副参事よりご説明いたします。

① 令和6年度事業報告について〔本川補佐、吉澤副参事〕

② 令和7年度の事業概要・事業運営について〔本川補佐、吉澤副参事〕

・質問、意見

〔西菌会長〕

ありがとうございました。①の今年度の事業報告、それから②の次年度の事業計画案、この2つに運営案につきまして一括でご説明いただきましたので、皆さんの方から御質問・御意見があればお出しただければと思いますが、いかがでしょうか。

今年度の事業はおおむね非常に順調に進んでいるというような印象を受けましたけれども、天候も関係する市民天文教室などは少し残念でしたけれど、これはいたしかたないことですので、全般にはコロナ禍以降、非常に順調に回復したということを感じましたが、皆さんの方からお気づきの点がありましたらお出しください。

特によろしいでしょうか。ご意見につきましては、この会議の最後のところで皆さんの個々のご意見を伺いたいと思っておりますので、またその場で何かお気づきの点あれば出してください。それでは、①につきましては報告でございますので、ご了解いただいたということにいたしま

| | |
|--|---|
| | <p>して、②の次年度の計画運営計画案、こちらにつきましては特にご質問はありませんでしたが、採決を取りたいと思いますので、令和7年度の前橋市児童文化センター事業運営案について、この案を承認される方は挙手をお願いいたします。</p> |
| <p>・承認 〔全員挙手により承認〕</p> <p>(2) その他〔環境教室：金井館長、吉澤指導主事〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童文化センター内の環境について ・環境教室改訂プログラム〔抜粋〕(30分程度) <p>【意見交換】</p> | |
| <p>(西菌会長)</p> | <p>環境教室、なかなかのインパクトで、館長の作ったあのザリガニを見ると、なんとかしなきゃいかんという思いも非常に強くなった、本当に百聞は一見にしかずです。</p> <p>では、今の環境教室へ来年に向けての準備ということで色々お話も聞きましたので、そのことでも運営全般に関してでも結構ですので、ぜひ皆さんからご意見いただきたいと思います。</p> |
| <p>(天宮委員)</p> | <p>共愛短大の天宮です。楽しい素敵な授業をありがとうございました。内容はもちろん、子どもたちが本当に身近に考えられて、ディスカッションが活発になるんだろうなあというのを想像できました。あのザリガニみたいなインパクトがあるものを見ると、本物を目で見てこう感じるっていうのは実際にその川を見に行つて、水をさわって体験できて、こういう授業が本当に子どもたちはいいんだろうなあとつくづく感じました。メダカも実際に見えるんですね。子どもたちが喜ぶ姿が想像できました。共愛学園の学生が毎回お世話になっていて、どうだった？と聞くと、いつもザリガニを何匹、何百つかまえたとか言っていたので、今日本当にすごんだなと改めて思いました。ありがとうございました。</p> |
| <p>(齋藤委員)</p> | <p>ぐんま天文台の齋藤と申します。本日は大変ありがとうございました。もう圧巻の一言です。自分の原点を思い出させていただいたかなと思っています。授業するとなると目先のものに行ってしまうんですけども、これがあるから授業が成り立つという、その理科の教員としての原点というのをまざまざと見せつけられた感じがして、ちょっと反省しております。自分も今天文台にいるので、もうちょっと、とことん星の事やってみようかなという気持ちにさせてくださりまして、ありがとうございます。この職員の人数でこれだけのことを行うのは、本当に大変だと思いますので、先生方、ぜひ健康にもご留意いただいて、子どもたちの生き生きとした顔が浮かんできたので、このまま頑張ってもらえればというふうに</p> |

思っております。

その中で一点だけ、私がちょっと気になってるというか自分も働いていた当時からちょっともったいないなというふう感じたところなんですけれども、これだけの素晴らしいことをやっっているながら、ちょっと発信力が弱いというふう感じています。私のこどもが今小学生でいるので、「すぐーる」で「わくわくキッズ」が回ってきたりとか、そういうところでふれる機会はあるんですけれども、じゃあ実際に今日の授業で聞いたこのメダカやザリガニのことをどれだけの市民が知ってるかと言った時に、なかなかそこまで伝わっていないのではないかと感じています。おそらく今のお話を聞いているところだと思えばcityエフエムさんのラジオであったりとか、インスタグラムであったりとか、というところだと思うんですけども、さらにそれをもっと広めていくために何かメディアミックスっていう形で、もう少し発信を工夫できれば、もっとたくさんの人が集まれる施設になるんじゃないかなというふう感じました。

(小暮委員)

宇宙少年団の小暮と申します。素晴らしい授業を本当にありがとうございました。そしてこちらの素晴らしい論文についてお話している時が一番館長が輝いていて、生き生きしていて、こどもたちもその状況を見たららのめりこんでいくのではないかと感じました。授業も聞きやすく、抑揚やスピードも考えられて話されていて、聞いているだけで引き込まれていく感じがしたので、とても参考になりました。私も普段、宇宙少年団の活動を通して、色々こどもたちに発信しなくてはいけないことはたくさんあると思うのですが、今日のことを色々参考にさせていただいて、活かして行きたいと思います。

(岡田委員)

ボランティア岡田です。現在、ボランティアの方の会員は70名ほど、中学生、高校生、大学生、あと私たちのようなシニアで、ワイワイ楽しく世代間交流をさせていただいております。センターの職員の方のご協力を得ながら、みんなそれぞれ得意分野を持ってるので、お配りさせていただいたボランティア通信にも書いてあるのですが、3月8日にこどもたちと遊んだり楽しませたりして過ごしたいと考えております。秋にやったイベントなのですが、庭で遊んできて拾ってきた落ち葉と松ぼっくり、どんぐりなどを合わせて作品を作るのをワクワクしながら見させていただいたんですけど、出来上がったものすごい発想力で、本当に私たちも勉強させていただいております。帰る時に「また来ていい?」「また来たいね」という言葉とともに、私たちのボランティアの方もその笑顔を見て、喜びと学びを得ております。それと、あと一つですが、ここの児童文化センターが、教育施設と市民の方々は思ってるらしく、普通の人が遊びに行っているのかという言葉が最近聞いておりますので、ぜひ来てねという発言をしております。

(小林委員)

桃井小学校の小林と申します。環境教室、非常に楽しく見させて頂きました。授業をやっているのもいつも思うんですが、こどもたちが環境問題を自分事として考えられるかどうかというのは一つポイントなのかなと思っています。温暖化とか絶滅危惧種とか、教科書等で勉強はしてるのですが、それで自分がどんなことができるのかなって、そこまでもっていくのがなかなか難しいところがありました。先ほどのプログラムは、後半になって、こんなことでも自分が環境問題、環境のことについて貢献できるんだなというふうに、自然と気持ちが持っていけるといような感じがしました。大変素晴らしいものかなと思いました。別件なんですけれども、3年生の担任をしているんですけれども、児童文化センターに去年行ったことがある人、と聞いてみたんですけれども、まずほとんど100%近くで、皆さんこちらに来て、いろいろなプログラムに参加しているということが分かりました。ただ、参加したプログラムをどこで知ったのかというと、センターに来て、黒板とか、掲示物を見て、こんなプログラムがあるんだなと思って行って見たという子が結構多かったんですね。そう考えると、先ほどの発信力という話があったんですけれども、「すぐーる」が学校メインでいろいろな情報が来るんですけど、すごくいろいろな情報が入ってきて、埋もれてしまうんですね。そうすると、結構見ないで飛ばしてしまうというご家庭もあります。ですので、まあ何がいいのかなって、簡単にいい意見を言えないんですけれども、こどもたちがスッとやりたいなとプログラムを見て、来られるような何か方法があるといいかなと思いました。

(橋爪委員)

まえばし幼稚園の橋爪です。今日はとても楽しくて、こどもたちが多分すごく楽しみながら授業を受けている様子が目に浮かびました。もしかしたら年長さんぐらいでも、伝え方によってはわかるのかな、すごく喜ぶ内容なのかなと思いつつながら体験させていただきまして、ありがとうございます。市立幼稚園では児童文化センターさんに大変お世話になっておりまして、図画の作品の展示や交通天文教室、それからうちの園では比較的近いので親子遠足ということで、利用させていただいています。親子遠足では、ただ遊具で遊ぶのではなくて、植物の名前を探すようなオリエンテーリングなども取り入れながら、または展示物とかを見せていただいて、本当にいろんなところで親子で楽しめるという、そんな風に使わせていただいています。つい先日、交通天文教室でお世話になりました。配慮の必要な子に対しても、非常にその先生方が素晴らしく、配慮がしっかりできているというのでしょうか、いろんな言葉かけだったりとか、分かりやすい説明だったりしていただいて、おかげさまでどの子も本当に笑顔で帰ることができました。帰りはみんなで手を振って、今日は楽しかったね、と帰りました。プラネタリウムも大変わかりやすいお話を投影していただいて、帰ってからこどもたちに聞いたんですけど、ちゃんと星座の名

前も全部覚えているんですね。だからやはり幼稚園の子もそういう興味のあることをわかりやすく教えていただければ理解ができるし、自主的にいろいろ調べたりする姿が園に帰ってきてから見られましたので、大変ありがたく思っています。今後も是非利用させていただきたいと思います。

(荻原委員)

桃川小学校 PTA 役員の荻原と申します。先ほどのメダカの授業はすごい面白いと思いながら見ていまして、その中で最終的には自分ができることで考えてみようという事で、いろいろ出てくると思うのですが、その中で一番最短で子どもたちができる事は、その場でザリガニを取ることでもできて、達成感ではないけれど、できた事がつながればもっと考えが深まるかと思いました。公園で水をいじりたいけど、親としては嫌だとか、いろんな問題もあるんですけど、環境問題で自分たちの手でできることがあると思ったら、なんかできたな、関わったなというところにもつながるのかな、なんて思いました。これからも子どもや周りにもできることを勧めながらやっていきたいと思います。

(水野委員)

元総社中学校 PTA の水野です。本当に貴重な体験をさせて頂きまして、ありがとうございました。まず、事業報告を伺っている中で、プラネタリウムに力を入れてらっしゃるのかなと言うことを改めて気づかされました。前回の時にも、この場でもプラネタリウムを見させていただきまし、また、あのプログラムも独自で作っていらっしゃるところ、非常に高く評価できるなと思いました。このチラシ（プラネタリアンの紹介）も非常にこれが館長さんなんだとすると、すごく似てるなあと改めて。多分全員みんな似てるんでしょうね。すごく力が入ってて、気持ちがかもっているのを凄く感じたので良かったと思いました。また環境教室のプログラムをどういうふうに見直されたかっていうところは、あまりちゃんと理解できなかつたんですけど、中身自体はすごく楽しく聞かせていただいて、引き込まれてお話を伺いました。ああいうふうに進めていただくと、きっと子どもたちも、自分事として考えて意見を述べたり、意見交換ができたりするんだろうなと思って、参加している子どもたちを見たくなったという、そんな感じを受けました。

全体として、やっぱりすごくたくさんの事業をいろんな分野にわたってなさっていて、ものすごいパワーのある館だなということを改めて考えさせられました。中学生の生徒がどんな風に関心を持ってここにお邪魔して、学べるんだろうかと考えてみたのですが、より一歩を深めるっていうところは、もしかするとクラブ活動みたいなのところでも達成できるのかもしれないなと思うと、選択肢や引き出しの多い施設だなというふうに思います。この館というのは、本当に日本中の中でも、全国でも優れた取り組みをしているところで、いろんなところからも視察に来ると聞いたのですが、先ほ

ど齋藤委員がおっしゃっていたように、発信という意味では市民が意外と知らなかったというか、我々がそういう評価をされていることを知らないという意味では、足元にもこんな貴重なものがあるの知らないというのはもったいないなというふうに感じた次第で、教育委員会、教育長さんをはじめ、我々の立場でも、いろんなところで児童文化センターは実はすごいんだぞっていうことをもっともっと言っていってみようかなっていう風を感じたところです。最後お願いというか、樹木の管理を心配をしています。大きな木になっていること自体はすごく嬉しく思っているんですが、一方で安全ということで、かなり気を配られてるんだろうと思います。お金もかかるところではあるんですけど、上手に手入れしていただいたり、更新したりということをしていただかないといけないので、注意を払っていただけるように改めてお願いしておきたいと思います。

※樹木については、公園管理事務所と共有済

(大島委員)

私は青少年育成協議会の会長をしているのですが、青少年以外にも、地域の自治会長をずっとやっています。私の地域は、3500世帯ぐらいあるのですが、今一番何が問題かというところ、コロナが終わって、夏場がですね、猛暑、今まで異常気象と言いましたが、これからもう毎年この暑さは続くのではないかと思います。その中で、世代間の交流事業、例えば夏の納涼祭をどうするかとか、色々今、地域の中でも意見交換しています。時期をずらした方がいいんじゃないとか、昼間やめて夜にしようとか、色々あります。そんな関係も含めてですね、この文化センターの内容はどんどん充実していると思うんですけども、サービスの充実も少し考えてみたらどうかなと思います。私が今ちょっと思いついたのは、例えば夏休みの期間は、早朝サービスみたいな感じで朝8時ぐらいからプラネタリウムとかゴーカートとか…。暑くなる前にみんなに遊んでもらうとかですね、もう昼間はほとんど外には出られないと思うので、例えば早朝割引でこどもは無料にするとか、予算もあるでしょうけれども、そういったサービス面の充実でこの文化センターを知ってもらおうと言うようなことも考えてもらえればいいのかと思います。勝手な意見ですけどもぜひ機会があったら検討してみてください。

(渡邊委員)

前橋市子育て連の渡邊と申します。委員さんの意見がいっぱい出たので、私からはあまりないのですが、もっと各育成会とか、地区地域に、この文化センターの施設を利用するようにもっとお願いをしたいなと思いました。それと関係各機関について、団体等の連携という部類に、私は本業が運送業ですので、物流に関して去年の4月7日に野中町で群馬県交通運輸会館っていうのが新しくできまして、前橋ではないのですが、小学生が物流に関して勉強会というのを開催して、何校か来ていただいております。物流ってなんぞや、皆さんの生活の9割をトラックが運んでいるとい

うのを来て初めて分かる。その他は緊急物資輸送、被災地へのトラック輸送等。今年の初めに豚熱が出た時そういった時に緊急発進するのはトラックです、というのを勉強に入れていただきたいなというふうに思っております。

(藤井委員)

芳賀中学校の藤井と申します。本当に楽しい授業をしていただきまして、ありがとうございました。私は理科の教員なので、十年前ぐらいに子どもを連れてザリガニ釣りをしたんですね。30分ぐらいでもう50匹ぐらいが取れて、やっぱりその時もいっぱいいました。そんなことをザリガニの標本を見ながら思い出していました。児童文化センターという名称から中学生にはあまり関係ないところかな、なんてちょっと思い込んでいたところがあったのですが、今日のような授業を見させていただいて、中学生が来て楽しく学べる場所なんだなあとということを改めて教えていただきました。特に環境教育というのは、今、中学生でも取り組んでいるところですので、ここに来てそういうことも学べるっていうことであれば中学生に私からも宣伝をしたいと思いました。本当に貴重な体験、ありがとうございました。

(西菌会長)

委員の皆さん、ありがとうございました。今日は特に授業では、環境教育、生物多様性のことについて(プログラム内容を)リニューアルするということでお話しいただきましたけれども、新しい環境基本計画でネイチャーポジティブという言葉売り込んでいるんですね。言葉だけ聞くとカッコよくて、生物多様性と非常にあの関連する中身なのですが、言葉だけ一人歩きしても、中身がピンとこなければあまり意味がないですね。そういう意味で、本当に今日見せていただいたような授業内容であるとか、子どもたちがそういうことを実感できる施設として、やっぱりここはとても貴重ななということを感じました。本当に今日はどうもありがとうございました。委員の皆さんにもいろいろご意見出させていただきましたので、ぜひ事務局の方には、今日のこの運営委員会の意見を検討していただいて、今後ともリニューアルへブラッシュアップしていただければと思います。よろしく願いいたします。

本日予定の議題につきましては一通り終了致しましたが特に委員の皆さんからこれは言い残したことがあればお聞きしますが、よろしいでしょうか。また、この運営委員会に限らず、個別に足を運んでいただいて、いろいろと普段から意見交換ができるといいのかなというふうに思いますので、よろしく願いいたします。それではこれもちまして、本日の議事終了といたしますので、議長の任を解かせていただきまして、事務局の方に進行をお返しいたします。ご協力ありがとうございました。

6 閉会〔安藤教育支援課長〕

西菌先生、大変ありがとうございました。また、委員の皆様には貴重なご意見をいた

だきまして、大変ありがとうございました。会長の方からもありました通り、頂いたご意見を今後の政策等に活かして行きたいと思います。本当にありがとうございました。

それでは以上をもちまして、本日の第2回児童文化センター運営委員会の方を終了させていただきたいと思います。